

8 畜産振興課の事業概要

(事業名) 県産和牛流通総合対策事業

(新規 実施期間：平成25年～27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 25,883 (0)	千円	千円 13,243	千円 12,640	畜産振興課 (肉用牛推進班)	—

事業の趣旨

県産和牛の市場における信頼を高めるため、県域選抜出荷体制を整備し、質的・量的安定供給を行うとともに、美味しさに着目した他県産牛との差別化を図ることで、県産和牛のブランド力向上に取り組む。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
県外出荷体制の整備	千円 1,056	県域プロジェクトチームを新たに設置し、県外拠点市場への選抜出荷体制を整備し、県産和牛の量的・質的安定供給体制を確立する。	県内、県外
県産和牛ブランド確立推進事業 ・ 銘柄統一に併せた認知度向上対策 ・ 県産和牛消費拡大推進事業【緊急雇用】	5,602 12,640	県産和牛の銘柄統一に併せた、消費拡大のための県外フェアの開催や販促資材の作成等を支援する。 小売店、県内観光地、イベント時に県産和牛を消費者にPRする。	県内、県外
美味しい県産和牛流通対策事業	5,839	県外におけるオレイン酸測定体制の整備。 オレイン酸測定機器の導入の開催。	県内、県外
輸出戦略促進対策事業	746	県産和牛の輸出に係る取組を支援。	県内、県外

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準（又は条件）	補助率
県産和牛ブランド確立推進事業 ・ 銘柄統一に併せた認知度向上対策 ・ 緊急雇用県産和牛消費拡大推進事業	大分県豊後牛流通促進対策協議会	統一銘柄の認知度向上のための活動等に対し助成 県委託事業	県1/2 県10/10
美味しい県産和牛流通対策事業	全農大分県本部	オレイン酸測定機器の導入に対し助成	県1/2
輸出戦略促進対策事業	ブランドおおいた輸出促進協議会	負担金	県10/10

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
県産和牛流通総合対策事業	大分県畜産生産振興対策事業費補助金交付要綱、同実施要領

(事業名) 緊急雇用県産和牛流通促進事業

(新規 実施期間：平成22年～25年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 6,435	千円	千円	千円 6,435	畜産振興課 (肉用牛推進班)	

事業の趣旨

豊後牛のブランド統一に伴い、取扱認知店への販売ルート・販売方法（部分肉流通）を拡充し、取扱店への安定供給を図る。併せて、新銘柄の有利販売の取組を取扱店に周知するとともに、取扱店、旅館・店舗の声を生産者・流通業者にフィードバックし、県産和牛の品質向上につなげる。

緊急雇用県産和牛流通促進事業に当たっては、大分県豊後牛流通促進対策協議会に委託を行う。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
緊急雇用県産和牛流通促進事業	千円 6,435	県産和牛流通促進による県産和牛の需給状況調査を行い、必要に応じて卸売業者とのマッチングを行い、供給の安定化を図る。 また、新銘柄による有利販売を周知するために、取扱店を巡回し、新銘柄のPR協力店の獲得や表示方法の統一を推進する。	県内、県外

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準（又は条件）	補助率
緊急雇用県産和牛流通促進事業	大分県豊後牛流通促進対策協議会	県委託事業	県10/10

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
緊急雇用県産和牛流通促進事業	緊急雇用県産和牛流通促進事業委託契約書

(事業名) 畜産物価格安定対策事業 (肥育牛)

(継続 実施期間：平成15年～27年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 8,038 (9,033)	千円	千円 8,038	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	

事業の趣旨

牛肉の輸入自由化の緩和措置、飼料価格高騰のうえに円安傾向等から、肥育牛の枝肉価格の低迷など畜産物を取り巻く情勢は依然として厳しい状況である。このため、畜産物の価格差補てん事業を実施し、畜産経営の安定に資する。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	千円 7,836	四半期毎に算定する肥育牛1頭当たりの粗収益(全国平均)が生産費(全国平均)を下回った場合に、生産費と粗収益との差額分の8割を補てんするための生産者積立金の造成に対する生産者負担金の一部を助成する。	県内全域
肉用牛肥育経営安定対策事業推進指導事業	202	肉用牛肥育経営安定対策事業の円滑・適正な運営を図るための推進指導費。	県内全域

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	公益社団法人 大分県畜産協会	販売することを目的として肥育牛を飼養する畜産業を営む者。	振興機構 3/4 生産者 1/4 (県は生産者負担金に定額助成)

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
肉用牛肥育経営安定対策事業生産者積立金助成事業	大分県肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金交付要綱

(事業名) 畜産物価格安定対策事業 (肉用子牛・肉豚)

(継続 実施期間：平成15年～28年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 12,389 (12,392)	千円	千円 12,389	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	

事業の趣旨

畜産物の輸入自由化、飼料価格高騰のうえに円安傾向等から、肉用子牛価格や豚枝肉価格の低迷など畜産物を取り巻く情勢は依然として厳しい状況である。このため、畜産物の価格差補てん事業を実施し、畜産経営の安定に資する。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
肉用子牛生産者補給金制度	千円 0	①肉用子牛生産者積立助成金交付事業 子牛価格が合理化目標価格を下回った場合、補給金を交付するための生産者積立金を造成する。	県内全域
肉豚価格安定対策事業	12,392	①肉豚価格安定対策事業 県内産の肉豚を対象に、枝肉価格(全国平均)が保証基準価格より低落した場合、その価格差を補てんするための生産者積立金の造成に対する生産者負担金の一部を助成する。 ②地域肉豚生産安定推進指導事業 肉豚価格安定対策事業の円滑・適正な運営を図るための推進指導費。	県内全域 県内全域

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
肉用子牛生産者補給金制度	公益社団法人 大分県畜産協会	肉用子牛を生産し、その肉用子牛を哺育・育成する者又は他の者から肉用子牛を譲り受けて哺育・育成する者。	県 1/4 振興機構 1/2 生産者 1/4
肉豚価格安定対策事業	公益社団法人 大分県畜産協会	販売することを目的として肉豚を飼養する畜産業を営む者。	振興機構 1/2 生産者 1/2 (県は生産者負担金に定額助成)

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金等交付要綱、実施要綱・要領等
肉用子牛生産者補給金制度 肉豚価格安定対策事業	大分県肉用子牛生産者積立助成金交付要綱 大分県肉豚価格安定対策事業費補助金交付要綱

(事業名) 畜産経営担い手確保・育成対策事業

(継続 実施期間：平成13年～)

本年度予算額 (前年度予算額)	左 の 財 源 内 訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国 庫	一 般	その他		
千円 1,493 (2,110)	千円	千円 1,493	千円	畜産振興課 (畜産企画班)	畜産研修センター

事業の趣旨

畜産経営の安定化を図るため、新規就農希望者等の新しい担い手の育成・確保を図る。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
畜産実践技術研修等円滑化推進事業	千円 1,493	将来、中核的営農業者として地域社会の発展に貢献できる後継者を養成することを目的とし、大分県畜産研修センターにおいて、畜産経営に必要な実践的知識・技術を修得するための研修を行う。	県内全域

県の補助金等交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
畜産実践技術研修等円滑化推進事業	畜産実践技術研修等円滑化推進事業実施要領

(事業名) 獣医師確保対策事業

(継続 実施期間：平成24年～33年)

本年度予算額 (前年度予算額)	左の財源内訳			事業主管課・室 (担当)	地方機関
	国庫	一般	その他		
千円 9,776 (6,697)	千円	千円 9,776	千円	畜産振興課 (衛生環境班)	—

事業の趣旨

近年、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生し、国民の食の安全に対する意識が高まる中で、県公務員獣医師、産業動物獣医師等の役割はさらに重要となっている。しかしながら、ペットブーム等の影響もあり獣医師の確保が困難となっているため、獣医系大学に在籍する学生に対し就職勧誘活動を行うとともに、修学資金の枠の拡大などにより、安定的な獣医師確保を図る。

事業の内容

事業区分	予算額	事業の内容	予定地区等
1 獣医師確保特別修学資金 給付事業	千円 8,716	卒業後大分県内の県公務員獣医師若しくは産業動物診療獣医師となることを条件とし、獣医系大学生に対し月10万円、年間120万円を給付。	県内、県外
2 獣医系大学インターン シップ事業	150	県公務員獣医師の業務内容を知ってもらい県内への就職誘導につなげるため、家畜保健衛生所等の県機関で研修生を積極的に受け入れ、研修時の宿泊費補助を行う。	
3 就職勧誘活動事業	910	各大学が開催する就職説明会へ参加し、県公務員獣医師及び産業動物獣医師等の仕事内容を紹介し、大分県への就職を勧誘する。また、就職内定者へのフォローアップのための学生訪問を実施。	

補助等の条件

事業区分	事業主体	採択基準(又は条件)	補助率
1 獣医師確保特別修学資金 給付事業	公益社団法人 大分県畜産協会	獣医系大学に在籍し、大学卒業後大分県公務員獣医師若しくは県内の産業動物診療獣医師として勤務することを希望する者。	県10/10 若しくは 国1/2、県1/2
2 獣医系大学インターン シップ事業	公益社団法人 大分県畜産協会		県10/10

県の補助交付要綱、実施要綱・要領等

事業区分	補助金交付要綱、実施要綱・要領等
獣医師確保対策事業	獣医師確保対策事業補助金交付要綱・同実施要領